

平成26年(ネ)第126号

大飯原発3, 4号機運転差止請求控訴事件

一審原告 松田正 外184名

一審被告 関西電力株式会社

FAX 076-262-3184

証拠説明書

平成28年10月13日

名古屋高等裁判所金沢支部民事部 御中

一審原告ら訴訟代理人弁護士 佐藤辰弥

同上 笠原一浩

ほか

福島第一原発事故の原因について

号証	標目 (原本・写しの別)	作成 年月日	作成者	立証趣旨	備考
甲320	福島第一原子力 発電所1~3号 機の炉心・格納 容器の状態の推 定と未解明問題 に関する検討第 1回進捗報告添 付地震津波-1 http://www.tepco.co.jp/cc/press/betu13_j/images/131213j0102.pdf 173~ 207枚目	写し 2015年12 月13日	東京電力 株式会社	15時36分59秒までに、1号機A系非常用電源が機能喪失したことは確実であり、1号機B系の非常用電源にも既に異常が生じていた疑いがあること(第3・2) 沖合1.5km地点に設置されていた波高計による実測波形(第3・3) 東京電力も「写真1から4の1分26秒間において、徐々に水位が低下している」と評価していること(第3・3)	
甲321	運転日誌類 http://www.tepco.co.jp/nu/fukushima-	写し 2011年3 月11日等	同上	15時37分にはB系の非常用電源が機能喪失して、それにより全交流電源喪失となったこと(第3・2)	

	data/f1_4_Niss hil_2. pdf					
甲 3 2 2	福島第一原子力 発電所 津波襲 来時の状況につ いて http://photo.tepco.co.jp/date/2012/201207-j/120713-05j.html	写し	2012年7 月13日	東京電力 株式会社	1号機敷地への津波遡上 時刻は15時38分以降 であること(第3・3)	
甲 3 2 3	国会事故調報告 書参考資料 http://warp.ndl.go.jp/info:ndl.jp/pid/3856371/naiic.go.jp/pdf/naiic_sankou.pdf (表紙、69-77 p)	写し	2012年9 月30日	東京電力 原子力発 電所事故 調査委員 会	1号機の全交流電源喪失 は津波によるものではないこと(第3)	
甲 3 2 4	福島第一原発1 号機原子炉建屋 4階の激しい損 壊は何を意味す るか-改めて、 地震動によるI C系配管破損の 可能性を問う 科学2013年 9月号	写し	2013年9 月	田中三彦	地震動による1号機IC 配管破損の可能性(第 5)	
甲 3 2 5 の 1	福島原子力事故 調査報告書 http://www.tepco.co.jp/cc/press/betu12_j/images/120620j0303.pdf 表 紙, 100, 128~ 133, 141~ 142, 259頁	写し	2014年6 月20日	東京電力 株式会社	1号機原子炉建屋の水素 爆発による損傷状況(第 5・2) 5階には水素爆発の着火 源がなかったこと(第 5・3)	抄本
甲 3 2 5 の 2	福島原子力事故 調査報告書添付 資料8-8 http://www.tepco.co.jp/cc/press/betu12_j/images/120620j0303.pdf	写し	2014年6 月20日	東京電力 株式会社	原子炉圧力容器内の気体 は原子炉建屋4階までI C配管を通じて直接に到 達し得たこと(第5・	

	co. co. jp/cc/press/betu12_j/images/120620j0306.pdf 338枚目				3)	
甲 3 2 6	福島第一原子力発電所1号機非常用復水器 http://photo.tepco.co.jp/date/2011/201110-j/111021-02j.html	写し	2011年10月18日	東京電力株式会社	1号機原子炉建屋の水素爆発による損傷状況(第5・2, 4)	動画データ
甲 3 2 7	1号機4階における出水事象に関する現地調査結果について http://www.nsr.go.jp/data/000048759.pdf	写し	2013年6月17日	原子力規制委員会	1号機原子炉建屋の水素爆発による損傷状況(第5・2, 4)	
甲 3 2 8	福島第一原子力発電所1号機4回における出水事象に関する出水当時の状況等について http://www.nsr.go.jp/data/000048758.pdf	写し	2013年6月14日	原子力規制庁 忠内 巖大	5階大物搬入口の蓋が水素爆発時点で閉じていたこと(第5・2)	
甲 3 2 9	地震動による福島第一1号機の配管漏えいを考える 科学2013年11月号	写し	2013年11月	木村俊雄	地震動による1号機制御棒駆動水圧系配管の破損の可能性(第6)	
甲 3 3 0	2016年6月5日NHKニュース http://www3.nhk.or.jp/news/genpatsu-fukushima/20160605/0511_reikyaku.html	写し	2016年6月5日	NHK	地震動による2号機R C I C破損の可能性(第7)	